

看護管理

03 Vol.21
No.03
2011
March

特集

2

急性期病院における せん妄への チームでの取り組み

入院患者の10～30%，高齢者では30～40％に発症し，在院中のケアを複雑化させるせん妄。その対応にはどの現場でも苦慮している。

せん妄を発症した患者が，適切な介入を受けることで早期にせん妄から離脱し，原疾患の治療に専念できるようにするため，多職種で取り組んだチームの実践報告である。それぞれの立場から，どのような視点でかわり，それがチームとしていかに機能したかを新日鐵広畑病院の実践から紹介する。